

事業番号	06 03 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	水道対策事業費	部局	環境部	課・室	水大気環境課	
		実施期間	S55 ～	E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係						
政策の柱	持続可能で安定した暮らしを守る					

## 1 現状と課題

・生活基盤耐震化等交付金により実施している事業において、管路耐震化事業の達成率は12.1%（令和3年度末）となっており、今後も計画的な耐震化が必要である。一方で、国の予算状況により、国庫補助要望額以下になる事業年度があり、事業計画の見直し等計画的な整備に支障が生じている。また、小規模な水道事業者の活用を促進するために、国庫補助の採択基準の緩和が必要である。

・水道事業の経営基盤強化に向けた広域連携を具体的に進めるためには、客観的なデータに基づき効果を検証した上で検討していく必要がある。

## 2 事業目的

老朽化した水道施設の更新や防災・減災に向けた水道施設の耐震化を推進し、また、広域連携等による経営の効率化を行う等、事業の基盤強化を図っていくことで、将来にわたり持続可能な水道水の供給を実現する。

## 3 事業目的を達成するための取組

### ①水道施設の整備に係る国庫補助の活用を促進

- ・運営基盤の強化に向け、水道施設の耐震化等水道整備事業に対し助成するとともに、助言・指導を実施
- ・活用しやすい国庫補助制度の拡充に向けた要望活動を行いつつ、水道事業者の活用を促進

### ②水道事業の経営基盤強化に向けた広域連携の推進

- ・令和4年度に策定予定の「水道広域化推進プラン」に基づき実施する広域連携の検討等に対し、アドバイザー派遣等による専門的な指導・助言を行い、水道事業の広域連携を推進

## 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	水道事業における管路耐震化事業の達成率（R3～R7）	%	—	12.1	—	36.5	↗	58.6	△	長野県生活基盤施設耐震化等事業計画において5年以内に実施する管路耐震化事業の達成率を100%にすることが目標であるため、3年目であるR5年度は58.6%を目標とする。	
	（参考指標） 上水道・用水供給における 基幹管路の耐震化適合率	%	36.1 R元年度	38.4 R2年度	↗	集計中 (12月)		—	△		
	（参考指標） 水道事業における管路耐震化事業の達成率（H28～R2）	%	98.0	—	—	—	—	—	△		

## 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額				決算額	職員数	
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計			
R5年度	（予算案）			0		3.0	
	（要求）		1,296,132	1,296,132	558		
R4年度	81,960	1,533,922		1,615,882	1,765	3.0	
R3年度	23,643	1,212,864	△ 159,739	1,076,768	17,625	992,895	3.0

事業番号	06 03 03	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	<b>水道対策事業費</b>		部局	環境部	課・室	水大気環境課

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	<b>水道施設整備促進事業費</b>		1,212,864 千円	1,533,922 千円	(予算案) (要求) 1,296,132 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	水道施設整備促進事業	直接	水道事業者に対する施設の整備、災害対応等の指導 指導件数 186件		
2	水道事業経営基盤強化支援アドバイザー派遣事業	直接	広域連携の課題等に対し、アドバイザーによる専門的知見からの指導・助言を実施 相談回数9圏域各3回		
3	生活基盤施設耐震化等補助金事業	補助金	市町村等が行う施設の耐震化、広域化等の運営基盤の強化に資する水道施設整備事業に対する助成 補助金支給見込 29市町村 1,295,018千円		